

生涯学習センター宿泊施設の現状整理

施設名	機能
生涯学習センター	①宿泊施設
	②学習施設（講堂、研修室、美術室、工房、小ホール、音楽室など）
	③体育施設（体育室、温水プールとトレーニング室）
	④図書館
	⑤レストラン

施設が有する機能とニーズの整理

- ・ 宿泊施設については、学習やスポーツを目的とする団体利用（5人以上）の効果を高める機能として整備・運営されているが、利用状況は低迷しており、現機能に対するニーズは高くない。
- ・ 宿泊施設の利用の前提となる学習施設と体育施設については、概ね40～60%の稼働率である。稼働率が高いのは、地下1階の小ホール、スタジオと音楽室で、80%以上である一方で、講堂、語学室については特に稼働率が低く、約20%である。
- ・ 市民アンケートの結果、宿泊施設を利用したことがある人は、全体の4.9%という結果であったことから市民ニーズは低い。

生涯学習事業における市内宿泊施設（ハード）の必要性と機能（ソフト）の在り方 検討シート

<p>生涯学習事業における 市内宿泊施設（ハード） の必要性 ⇒機能（ソフト） の在り方</p>	<p>【必要】 (今後33年間)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>①</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>②</p> </div> </div>	<p>※利用者増加の見込みについて</p> <p>1名から利用可能（予約時における団体優先有り） 都民以外も利用可能（料金も同額）な 「高尾の森 わくわくビレッジ」の平成28年度の利 用率（定員稼働率）は48.5%である。（生涯学習 センター宿泊施設は13.28%（H29））</p>
	<p>【不要】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>②</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>③</p> </div> </div>	
		<p>【必要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 宿泊を伴う生涯学習事業に対する費用助成 ・ 他市施設の協定利用 <p>など</p>
		<p>【不要】</p> <p style="text-align: center;">—</p>